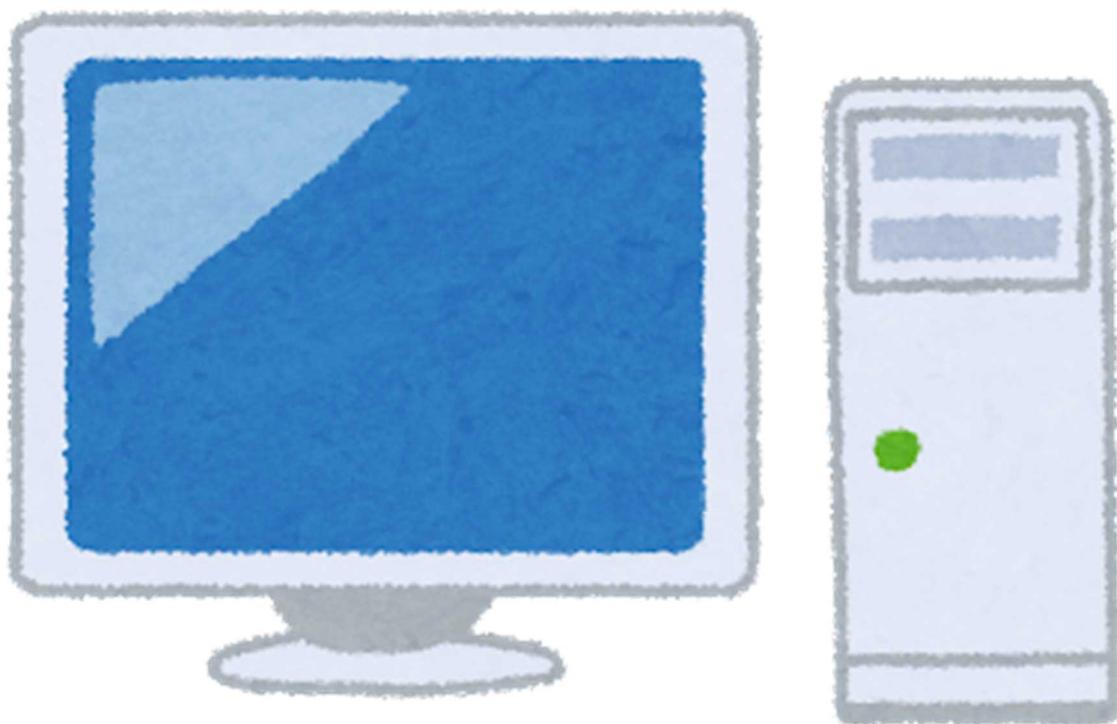


令和4年度石狩教育研修センター

ICT実技研修講座

端末活用講座 (小)



日時 令和4年8月2日(火) 9:00~12:00
場所 北広島市立双葉小学校
講師 江別市立江別第一小学校 荒瀬 博士
北広島市立双葉小学校 畑中 ゆりえ
新篠津村立新篠津小学校 吉成 拓人

0)はじめに

令和元年12月、「1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子どもを含め、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育環境を実現する」とした GIGA スクール構想が文科省より発表されました。児童・生徒 1 人1台端末の整備と校内通信ネットワークの整備が国家予算として生まれ、令和2年から全国で実施されています。石狩管内においては、市町村ごとに進捗状況の違いはあるものの、間もなく全小中学校で児童・生徒1人1台端末が実現するところまで進んできました。

児童・生徒に端末を活用させる機会が増えるとともに、私たち教職員が端末に触れる機会も大幅に増えました。Zoom や Google Meet を活用したオンライン会議への参加、Google フォームで作成されたアンケートへの回答など、ほとんどの教職員が経験したことがあるのではないのでしょうか。しかし、Google フォームでアンケートを作成したことがありますかと問われるとどうでしょう。おそらくその経験がある教職員の数は限られてしまうのではないかと思います。

そこで、本研修会の前半では、教育活動の中で使う頻度が高いと想定されるアプリの中から Google フォームと Google Jamboard の2つに絞り、活用例や操作方法について扱うこととしました。また、Google ドキュメント、Google スプレッドシート、Google スライドといったこれまで使用していたワード、エクセル、パワーポイントとほぼ同等の機能を持つアプリについても紹介します。

研修会の後半では、実際にアプリを活用した授業実践を模擬授業の形式で紹介し、体験していただきます。授業の中でどのように扱うことができるのかを体験することで、2学期からの授業の一助にしていいただければと思います。

やってみるまではハードルが高いかもしれませんが。しかし、慣れてくると短時間で授業に役立つ教材が見つかるようになったり、応用・発展した使い方ができるようになったりすることでしょう。ぜひ、今日はそのための第一歩にしてください。

江別市立江別第一小学校

荒瀬 博士

1) Google フォーム

【できること】

- ・アンケート
- ・小テスト など
- ・アンケートや小テストの集計



Forms

【活用例】

- ・健康観察シート
- ・授業や単元の振り返り
- ・投票
- ・児童・生徒・保護者・教職員アンケート
- ・小テスト

02大陸に学んだ国づくり【歴史一問一答】

1. 飛鳥時代、天皇中心の国づくりを進めるために冠位十二階を制定した人物は？ 3ポイント

中大兄皇子
 聖德太子
 坂本直道

2. 聖德太子が示した役人の心構えは？ 3ポイント

十善の憲法
 十七善の憲法
 二十善の憲法

今日のふりかえり

*必須

キーボード練習をがんばりましたか*

1 2 3

パソコンで勉強するのは好きですか*

1 2 3

次もパソコンをがんばりたいですか*

1 2 3

aの容器には水が2分の9リットル入っています。これはbの容器に入っている水の量の6分の15にあたります。bの容器に水は何リットル入っていますか。 100ポイント

回答を入力

送信 フォームをクリア

Google フォームでパスワードを記憶しないでください。

児童に問題をつくらせ、児童同士で解き合いました。

学習した内容をテストしたり感想を書いたりなど、振り返りに使えます。

図や写真を入れることもできます。解答やコメントを入れておけば、一人一人丸付けをする必要がありません。

1組と2組の欠席した人数（4月～9月）

第1問 1組で欠席した人数がもっとも少なかったのは何月ですか。 *

4月

第1問 体積を求めましょう。 *

2.8 cu
 1.4 0 cu
 2.0 cu
 3.5 cu

音楽 さまざまな楽器演奏に挑戦しよう

班で、候補曲の中から1曲選んでください。 *必須

名前 *

回答を入力

班で選んだ曲

回答を入力

4	夜にかける	運命	dynamite
5	海の見える街	キセキ	優しいあの子
6	パプリカ	夜に駆ける	怪物
7		12345	小さな恋の歌
8	stand by you	イエスタデイ	スパークル
9	千本桜	うっせえわ	マリゴールド
10	かいがいさん	怪物	
11	運命奇譚	ドライブラジャー	
12	怪物	ダイナマイト	運命
13	かいがいさん	うっせえわ	
14	nizu take a picture		
15	ひまわりの約束	あなたの涙が晴るまで	
16	夜にかける	群青	
17	怪物	タイプライター	うっせえわ
18	kirari	世界に一つだけの花	スパークル
19	カイト	恋電	猫
20	うっせえわ	myra	隣
21	ただ君に捧げ		

集約も簡単です。
※次ページ参照

<R3 防犯教室 反省集約>

番曲の評価 4：十分達成 3：ほぼ達成 2：やや不十分 1：不十分
演習の評価 4：適切 3：ほぼ適切 2：改善検討 1：即改善の必要あり

ねらい

氏名

記述式テキスト (和文回答)

1 ねらいについて *

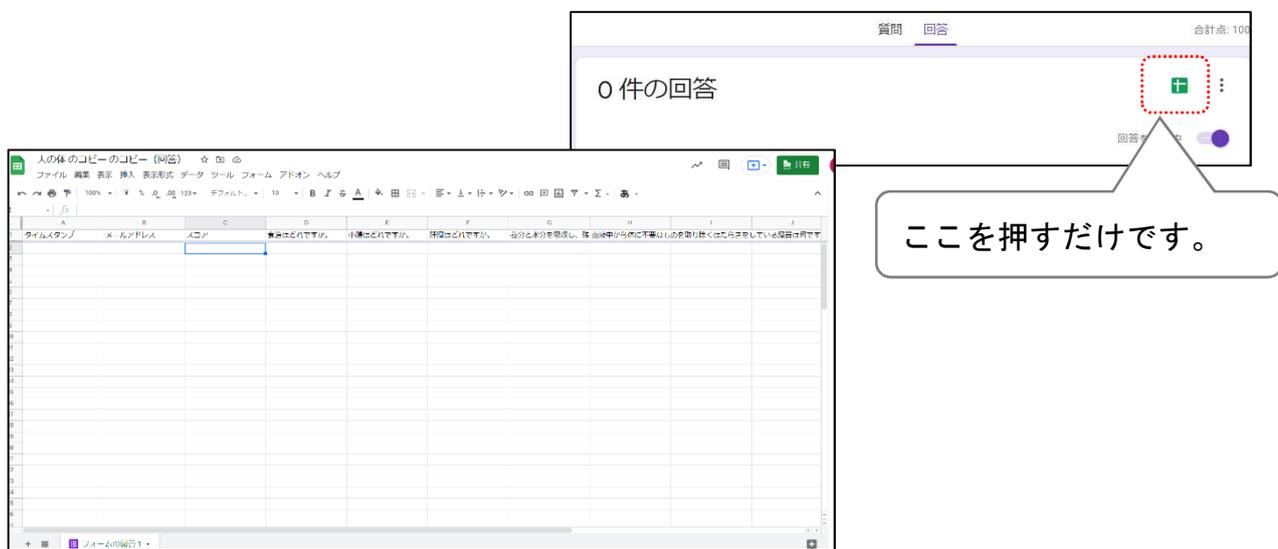
1 2 3 4
不十分 十分達成

ひな形をつくっておけば行事名を変えるだけで使いまわせます。

フォームは、一斉に課題を配布し、記述問題以外はすぐに採点して児童・生徒に返却できるため、理解度やつまづきを見取りやすいというメリットがあります。また、採点業務や印刷の手間も省くことができます。

〈豆知識〉

フォームで回答してもらったデータは即時に集約されますが、そのデータをスプレッドシート（エクセルのようなもの）に書き出すことができます。児童・生徒のテスト結果を点数順に並べたり、そのデータをもとに分析したりすることができます。また、エクセルのデータに置き換えることも可能です。



（演習）実際にフォームでテストをつくってみましょう！！

①フォームを開いて、“空白のテスト”をクリック。

②タイトル、フォームの説明（任意）、問題、選択肢を入れる。

③答え方を選ぶ。

④解答集を作成する。

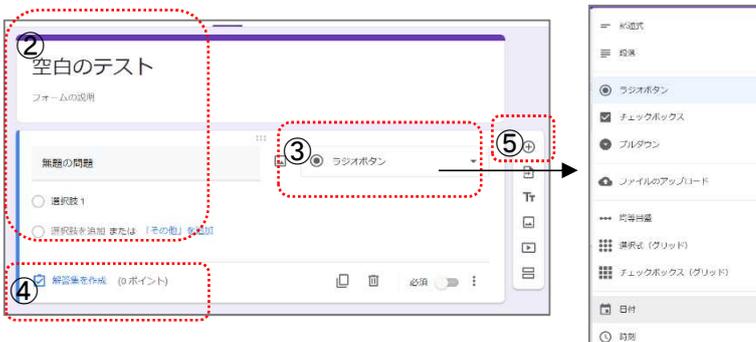
※ “回答に対するフィードバックを追加”をクリックすると正答や誤答に対してのコメントなどを書き込めます。

※ “点数”で任意の点数を設定できます。

⑤ “+” をクリックして次の問題作成に進む。



ホームページやYouTubeへのリンクを貼ることもできます。

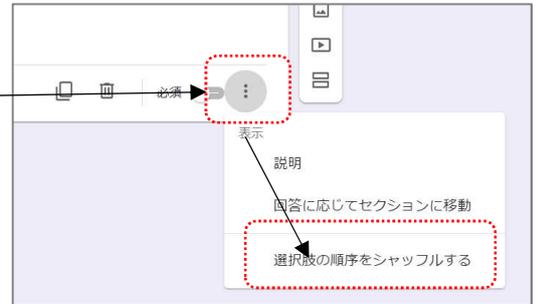


主な形式の説明	
記述式	短文回答向き 改行できない
段落	改行できる
ラジオボタン	選択肢の中から1つだけ選ぶ
チェックボックス	選択肢の中から1つまたは複数えらぶ
プルダウン	選択肢の中から1つだけ選ぶ 選択肢を収納する
均等目盛り	数値の目盛りで段階評価できる
〇〇（グリッド）	ラジオボタンやチェックボックスが複数つくれる

小ネタ、小技集

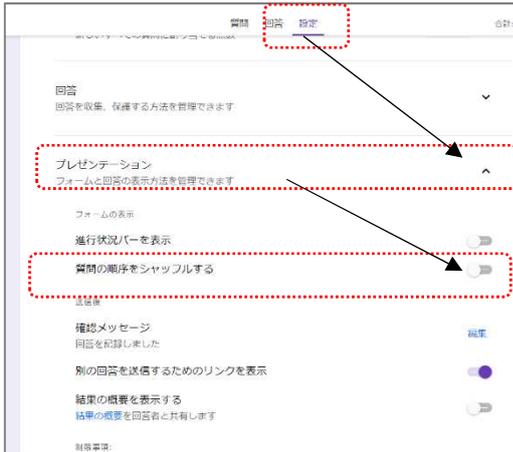
(1) 選択肢をシャッフルする。

→ 選択肢の順番を、ファイル開くたびに変わることができます。



(2) 問題の順番をシャッフルする。

→ すべての問題の順番を、ファイルを開くたびに変わることができます。



(3) 質問をコピーする。



(4) 質問を削除する。



(5) 質問に必ず答えてもらう (必須)。



(6) プレビューを見る。

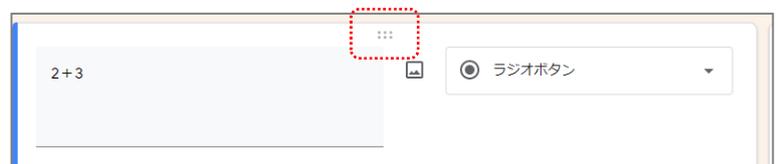


→ 作成途中で、回答するときの画面に切り替えることができます。実際に回答もできるので、試しながら作成するのがおすすめです。



(7) 質問を移動する。

→ 質問の一番上にある  上で左クリックすると、質問を動かすことができます。

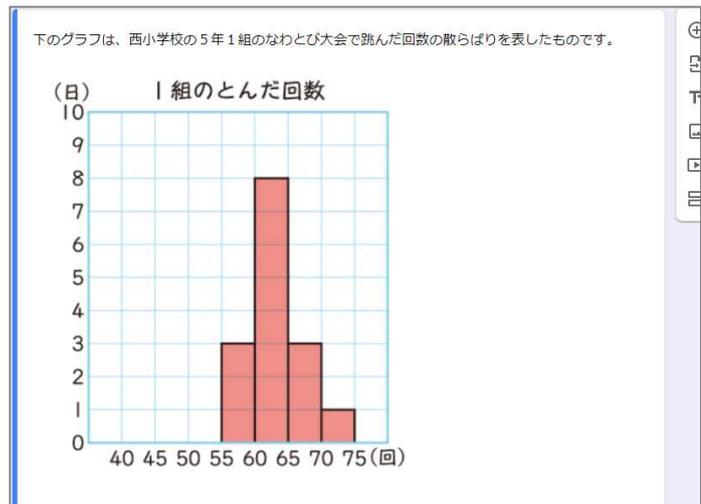
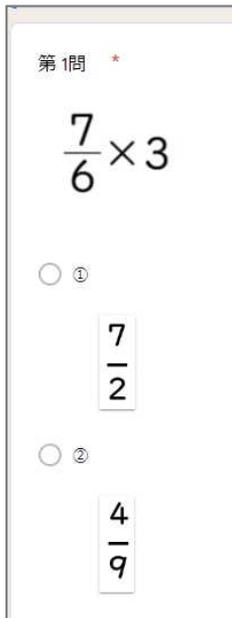


(8) 画像を挿入する。

→ 質問や選択肢の入力画面にある  マークを押すと画像を挿入することができます。



※フォームで分数や表・グラフ・図などは表示できないため、それらを使いたいときには画像の挿入を使うことになります。



下の表はあるクラスで行った動物の好き嫌い調べの結果を表したものです。表を見てあとの問いに答えましょう。

動物の好き嫌い調べ (人)

	イヌ		合計	
	好き	きらい		
ネコ	好き	A	B	23
	きらい	C	D	14
合計	30	ア	37	

イヌが好き……30人
ネコが好き……23人
どちらもきらい……3人

第1問 このクラスは全員で何人いますか。*

23人
 30人
 37人
 56人

下の図のように、1辺20 cmの正方形の箱に、ぴったりと入る大きさのピザが売っています。ピザは円形で、9個入るSサイズ、4個入るMサイズ、1個入るLサイズ、おうぎ形で1個入るLLサイズの4種類です。

Sサイズ Mサイズ Lサイズ LLサイズ

1. Lサイズのピザの半径は何 cmですか。

5 cm
 10 cm
 15 cm
 20 cm
 40 cm

(9) 背景を変える。 

- ・基調となる色を選んだり、一番上に表示される画像を選択したりすることができます。

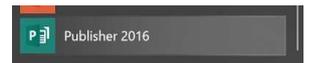
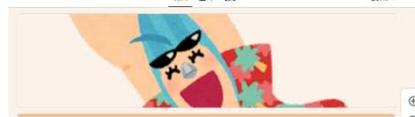


〈豆知識〉中・上級者向け

Google フォームの最上部に写真やイラストを入れることができます。ただ、好きな写真やイラストを挿入しようと思っても、表示される部分が細長いのでうまくいかないことがあります。そんな時は、“Publisher”を使うのがおすすめです。※ワードやエクセル同様、オフィスのソフトの1つです。



←このイラストを使いたいの
にフォームに挿入すると、→の
ようになってしまう。



①Publisher を起動し、“その他の白紙のページ” → “新しいページサイズの作成” で「80 × 20 cm」の用紙を設定する。

②画像を挿入して、サイズを調整する。

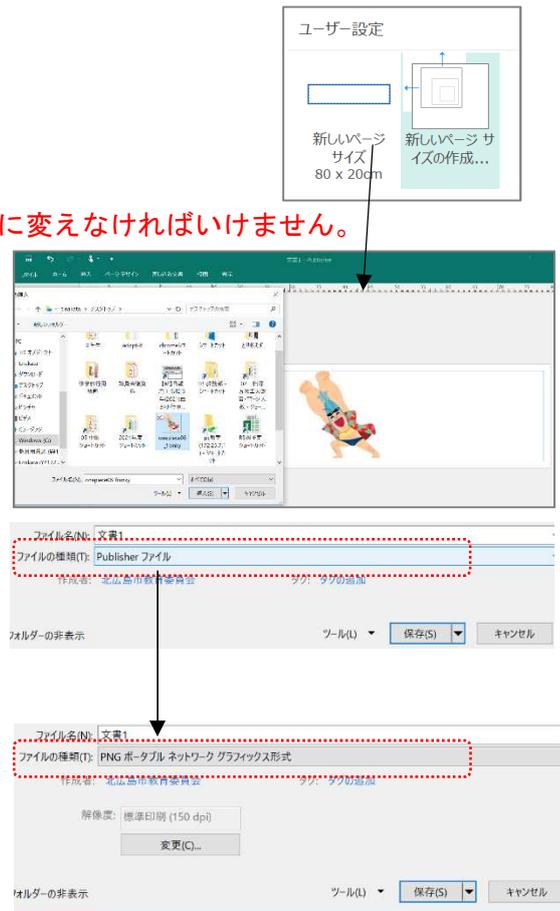
③名前を付けて保存する。※ファイルの種類を PNG や JPEG などに変えなければいけません。

④保存した画像ファイルをフォームに挿入すると

↓ この通り



※これを応用すると、複数のイラストを
ならべることも可能になります。



(10) セクションに分ける。 

→項目ごとに質問のページを切り替えることができます。



回答するときは
このように表示
されます



※セクションを使うと、「“はい”なら質問 2 に、“いいえ”なら質問 3 に進む」など、回答によって質問が分岐していくフォームも作成可能です。また、さらに応用して「学級を選択→名前を選択」のようなフォームを作成することもできます。作成の仕方は次ページに掲載します。

☆「学級を選択→名前を選択」のようなフォームを作成する方法

※「回答に応じてセクションを移動」を使う

- ①セクション1に全学級を入力する。
- ②“回答に応じてセクションを移動”にチェックをつける。
- ③セクション2に1年1組、セクション3に2年1組・・・と学級ごとの児童・生徒名を入れるセクションをつくる。
- ④セクション1に戻り、それぞれの回答をしたときにどのセクションに移動するかを選ぶ
例) 1ねん1くみ→セクション2に進む 2年1組→セクション3に進む

※毎回この作業をするのは大変なので、ひな形として氏名入力用フォームを作成しておき、次からはコピーして使うようにするとよいです。

〈豆知識〉

上記作業をするときに、フォームのシート上で児童・生徒名を1人ずつ入力するのは面倒です。実は、フォームの回答を入力するときにワードやエクセルからのコピー・貼り付けが使えます。

なので、既に使用している児童・生徒名簿をコピーし、フォーム上で貼り付けるだけで全員分の氏名が入力可能です。

(11) 2つのフォームを結合する。※質問のインポートを使う。



→別のフォームから任意の質問を取り込むことができます。

①作成するフォームを開き、“質問をインポート”をクリックする。

②取り込みたい質問があるフォームを選ぶ。

③取り込みたい質問にチェックを入れる。

下の表はあるクラスで行った動物の好き嫌い調べの結果を表したものです。表を見てあとの問いに答えましょう。

	イヌ		合計
	好き	きらい	
ネコ	A	B	23
	C	D	14
合計	30	ア	37

第1問 このクラスは全員で何人いますか。 *

0 23人

四則計算 40 題 (3~6年生用) ①
フォームを変更

- セクション: 名前の入力 (6年2組)
- 名前
プルダウン: 23 個の選択肢
- セクション: 次の計算をしましょう
- 2+3
ラジオボタン: 4 個の選択肢
- 3+4
ラジオボタン: 4 個の選択肢
- 4+5
ラジオボタン: 4 個の選択肢

(12) 解答や点数をすぐに確認できるようにする。

(13) 解答回数を決める

設定

テストにする
点数の割り当て、解答の設定、フィードバックの自動提供が可能になります

送信の表示
 送信直後
 確認後に手動で表示する
(回答のコピーを回答者に送信)と[メール]をオフにする必要があります。

CHROMEBOOK の設定
 ロックモード
回答者は、このテストを受けている間はタブや他のアプリケーションを開けません。また、管理対象の Chromebook を使用してこのテストを受ける必要があります。詳細

回答者の設定
 不正解だった質問
解答者はどの問題が不正解だったかを確認できます
 正解
解答者は、成績の通知後に正解を確認できます
 点数
解答者は、総合得点と各問題の得点を確認できます

ここをチェックする。

設定

点数
 解答者は、総合得点と各問題の得点を確認できます

全テストのデフォルト設定
 デフォルトで質問に割り当てる点数
 新しいすべての質問に割り当てる点数

回答
回答者の設定を保護する方法を管理できます

メールアドレスを収集する

回答のコピーを回答者に送信
[メールアドレスを収集する]をオンにする必要があります

回答の編集を許可する
提出後に解答を編集することを許可します

ログインの必須
 KITAHIROSHIMA CITY BOARD OF EDUCATION と信頼できる組織のユーザーに限定する

回答を 1 回に制限する

ここをチェックする。

2) ジャムボードについて

【できること】

- ・付箋を使った意見交換
- ・考えの記述
- ・情報の整理 など



【活用例】

- ・国語の学習より

かくれるほうほう	からだのしくみ	かくれるばしょ
おおきくてつよいあし	すばやくもぐって	すなのなか

文章の構造理解の場面で活用しました。

熟語の仲間分けに活用しました。

①似た意味の漢字の組み合わせ	②意味が対になる漢字の組み合わせ
	前後 左右 裏表
③上の漢字が下の漢字を修飾する関係にある組み合わせ	④「—を」「—に」に当たる意味の漢字が下に来る組み合わせ
目薬	

- ・算数の学習より

$2 \times 3 + 2 \times 6$
 3×6
 $4 \times 6 - 2 \times 3$

図と式を結び付ける活動をさせました。

- ・社会科の学習より

鯨クジラの体長は15mです。
 子どもクジラの体長は3mです。
 鯨クジラの体長は、子どもクジラの体長の5倍です。
 $3 \times 5 = 15$

安土城	大坂城	江戸城

歴史上の人物の功績をまとめたり、比べたりする学習に使いました。

問題からわかることや自分の考えを自由に書き込ませました。

(演習) ジャムボードを使ってみましょう!!

① ジャムボードの基本的な操作方法

背景を選びます。色や模様を変えられるのに加え、児童・生徒に動かしてほしくない写真や図形を挿入することもできます。



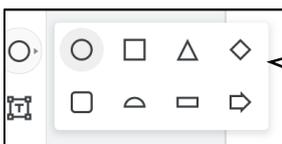
- 自由に字や絵をかく
- 字や絵を消す
- 挿入した図や付箋、テキストボックスを動かす
- 付箋を貼る
- 図を挿入する
- 図形を挿入する
- テキストボックスを挿入する
- レーザーを挿入する



付箋は色が選べます。

【注意】

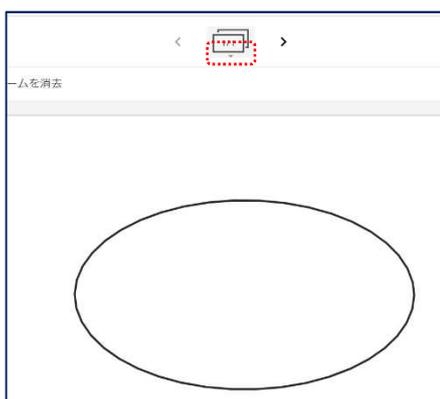
- 付箋の形は正方形のみです。
- 改行ができません。
- 縦書きができません。



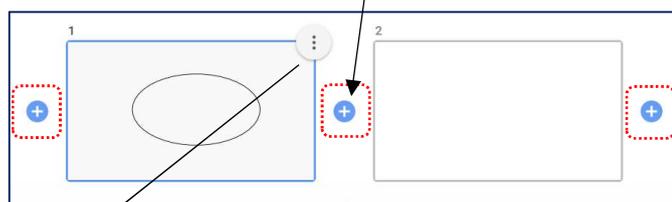
挿入できる図形の種類は多くありません。

小ネタ、小技集

- (1) シートをコピー、移動、削除、追加する。
・“▽” (フレームバーを展開) をクリック



“+”で追加できます。
シートをドラッグすると移動できます。



右上のボタンを押すとコピーと削除が表示されます。

(2) 画像を挿入する。

- ・画像を追加”を選ぶと、挿入したい画像のある場所を選択することになります。その際に“GOOGLE 画像検索”を選ぶとジャムボード上で直接画像を検索し、挿入することができるので便利です。



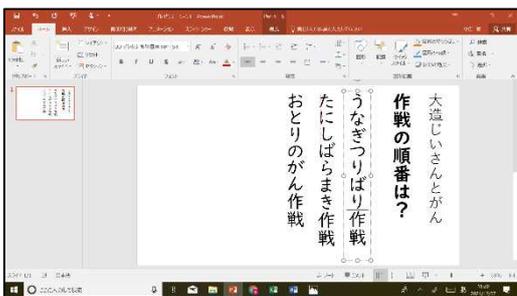
〈豆知識〉中・上級者向け

- ・縦書きのテキストが追加できませんが、“画像を追加”を使うと、以下のような国語の教材が作れます。児童・生徒の人数分やグループ分のシートを作成し、それぞれで並べ替えをさせることができます。



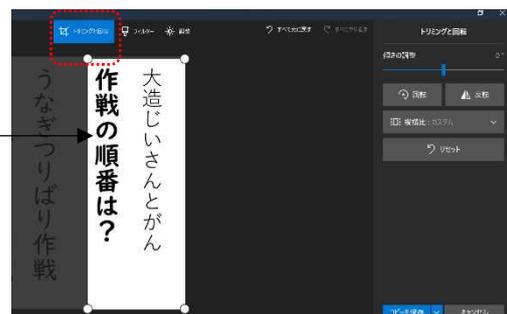
【やり方】

- ① パワーポイントで使いたい文字を打ち、画像として保存する。※Google スライドは縦書きに対応していません。



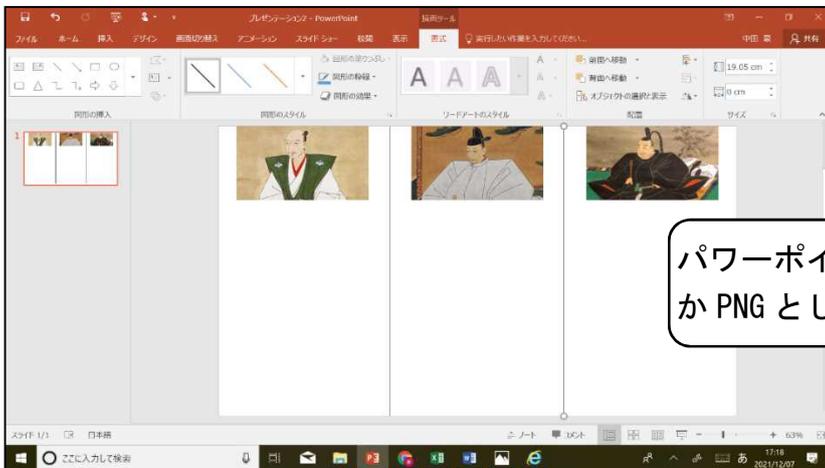
名前を付けて保存からファイルの種類で JPEG か PNG を選びます。

- ② 画像をトリミングし、保存する。



(3) 背景を挿入する。

- ・(2)の“画像を挿入”だと、追加したものが自由に動かせてしまいます。児童・生徒に動かしてほしくないものは、背景として挿入します。
- ・ここでも前ページの豆知識を生かし、自分で好きな背景をつくることができます。



3)ドキュメント、スプレッドシート、スライドと共有(共同編集)について

- ・Google ドキュメント=文書作成ソフト(ワードのようなもの)
- ・Google スプレッドシート=表計算ソフト(エクセルのようなもの)
- ・Google スライド=プレゼンテーションソフト(パワーポイントのようなもの)

【効果的な活用方法】

- ・共同編集・・・複数の児童・生徒が同じファイルを同時に編集することができます。

【操作方法】

- ①アプリを起動する
- ②「共有」をクリックする
- ③名前を付けて保存する
- ④「ユーザーやグループを追加」に共同編集したいメールアドレスを入力する



〈豆知識〉

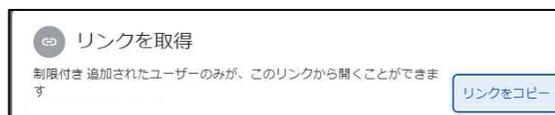
①共有したファイルの場所

共有したファイルは「ドライブ→共有アイテム」で表示されます。



②リンクを取得

クラスルームやメールなどに URL を貼り付けることができます。リンクを貼り付ければ、①の方法を取らなくてもファイルを開かせることができます。



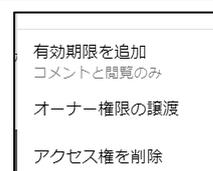
③アクセスレベルの設定

- ・閲覧者・・・ファイルを見ることだけです。
- ・閲覧者(コメント可)・・・編集はできませんが、コメントをすることができます。
- ・編集者・・・共同編集ができます。



④アクセス権の変更

再度「共有」を押すことで、③で設定したアクセスレベルを変更することができます。アクセスできる有効期限を決めたり、オーナーの権限を譲渡したり、アクセスできる権限を削除したりすることもできます。



4) 講師による模擬授業体験

これまで紹介したアプリを使った授業を体験してみましょう。

MEMO

5) おわりに

本日の研修会はいかがでしたでしょうか？時間が限られていましたので、基本的なことにしか触れることができませんでしたが、使ってみるうちに新たな機能に気が付いたり、もっと簡単にできる方法が見つかったりすると思います。難しいところもあったかもしれませんが、ぜひ、これから使ってみてください。

また、このテキストには今日扱えなかった操作方法がいくつも紹介されています。今後の参考にさせていただければ幸いです。

江別市立江別第一小学校
荒瀬 博士

おまけ) クラスルーム

【できること】

- ・課題の配付・回収・採点
- ・諸連絡
- ・授業で使いたいサイトの URL を貼り付ける など



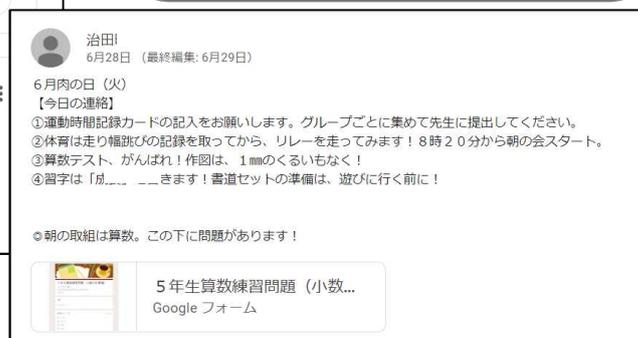
【活用例】

・「ストリーム」を使って



朝学習の時間に取り組むことや一日の予定を書き込んでおくことで、職員朝会までの時間を有効活用したり、朝の会の時間を短縮したりすることができます。

課題や URL を貼り付けておくことで児童・生徒のアクセス時間を大幅に短縮できます。



・「授業」を使って

「授業」にも課題を貼り付けておくことができます。「ストリーム」だと次々に書きこみが増え、課題の位置が分からなくなりますが、「授業」だと項目ごとに整理しておけるので、活用するときに見やすいです。



※提出した課題については採点し、そのデータをためておくことができます。

「採点」を押すと一覧で表示されます。また、課題には期日を決めることができ、「提出」「未提出」なども確認することができます。

クラスルームを使って課題を提出・回収・採点してみましょう！！

①自分が作成したクラスルームで教師として課題を投稿する。

〈 i 〉 “授業” → “+ 作成” で課題の種類を選ぶ。



(1) 課題

- ・児童・生徒にプリントやフォームの課題を配付したり、児童・生徒が作成したファイルや撮影した写真などを回収したりすることができます。
- ・提出させた課題に対して採点やコメントをし、返却することができます。

(2) テスト付きの課題

- ・(1) 課題とほぼ同じ使い方です。最初からフォームが課題として添付されています。

(3) 質問

- ・教師からの質問に対し、ストリームのように児童・生徒がコメントを入れられます。

(4) 資料

- ・児童・生徒が確認するだけの資料を提示することができます。

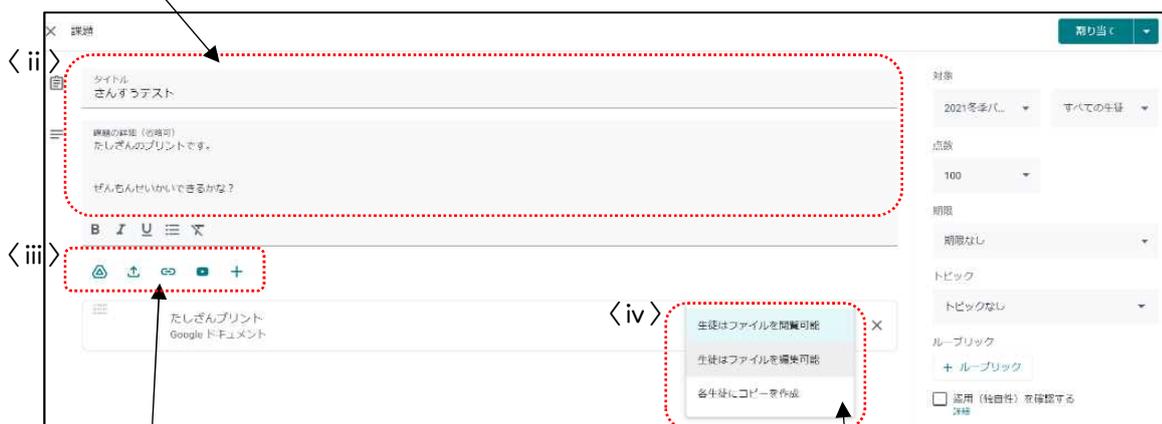
(5) 投稿を再利用

- ・別のクラスに投稿した課題を、別のクラスにも投稿するときに使います。

(6) トピック

- ・課題を整理するときに使います。

〈 ii 〉 タイトル、課題の詳細 (省略可)



〈 iii 〉 課題ファイルを選ぶ。

- Google ドライブ上のファイル
- パソコン上のファイル
- 自分でリンクを貼る
- You tube から
- 新しいファイルを作る

〈 iv 〉 どのような状態で配付するか選ぶ。

- ・ドキュメントやスプレッドシートの場合は配付の方法を選びます。

- 生徒はファイルを開覧可能
→ 見ることだけできる
- 生徒はファイルを編集可能
→ 共同編集ができる
- 各生徒にコピーを作成
→ 一人一人に同じ課題を配り、編集させる

- ・フォームの場合は成績をインポートするか決めます。
※フォームの点数を自動入力してくれます。

〈豆知識〉

インポートしたい場合、回答を 1 回に制限しなければいけません。



<v> 必要に応じて対象、点数、期限を決め、“割り当て”をクリックする。

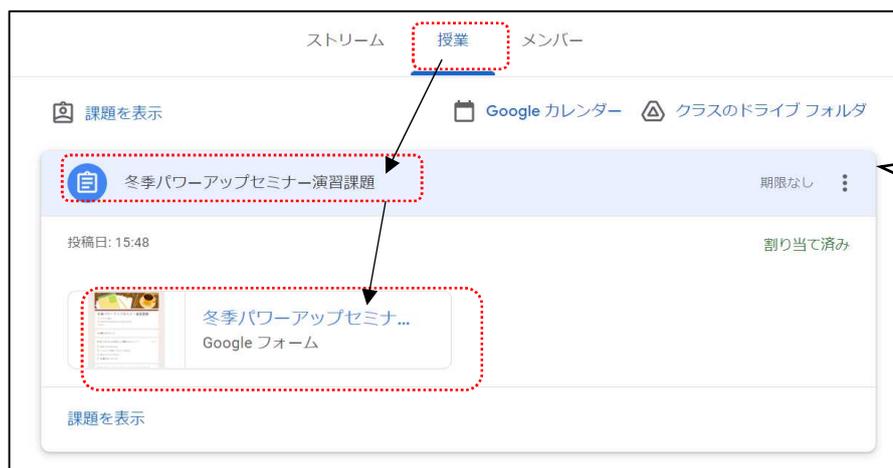
※課題を整理するために“トピック”を入力するとよいです。

※必要に応じてルブリック(評価基準)も入力できます。



(○児童・生徒の作業)

※1 フォームの場合



児童・生徒が見ることになる画面です。

※2 ドキュメントやスプレッドシートの課題の場合



※3 写真の場合



②自分のクラスルームで課題を確認し、採点やコメント（任意）、返却をする。

〈 i 〉“課題を表示”をクリックする。



提出済み：提出した人数
割り当て済み：未提出の人数
※提出済+割り当て済=全員

〈 ii 〉採点する。



この時点で満点の点数を変えることも可能です。

フォームの点数をインポートするときはここを押します。

点数を直接入力するときはここに入力します。

〈 iii 〉コメント（任意）、返却をする。

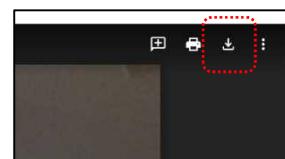


点数を確認できます。

コメントするときはここに
入力します。

※ 課題として写真を集めるときは・・・

提出された写真をクリックしたときに表示される “” を押すと写真がマイドキュメントに保存されます。



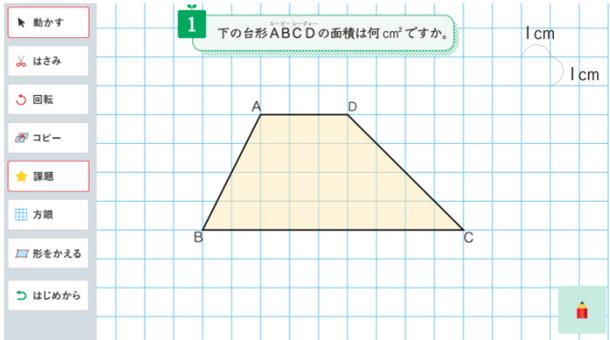
授業実践の紹介

江別市立江別第一小学校
荒瀬 博士

1. 本時の目標

- ・台形の性質に着目し，面積の求め方を考え，説明することができる。

2. 端末を活用するねらいと活用場面・方法

場面	アプリ等の活用方法	活用のねらい	活用の様子
展開	<p>・デジタルコンテンツ（オンラインアプリ） 台形の面積を既習の求積方法の分かる図形に変形する作業を，デジタルコンテンツを活用して行う。</p>	<p>従来の紙とはさみを使った活動に比べると，繰り返し作業が容易である活動内容を再現・保存・再利用ができる利点があると考えられる。</p>	
終末	<p>・Google フォーム(自己評価と振り返り) 児童の今日の学習の理解度と自己評価をもとに評価していく。</p>	<p>簡単なアンケートを毎回とることによって，児童一人一人の理解度を把握することができる。また，個人の振り返りを蓄積することによって，児童自身が自分の成長や次への課題を認識することができる。</p>	

3. 展開

	主な学習活動	I C Tの活用，留意点	評価
導入	<p>○学習問題を知る</p> <p>○本時の課題を確認</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板を使って，拡大して提示する。 ・台形とはどういう図形かを問い「向かい合う1組の辺が平行な四角形」という定義を確認させる。 <p>台形の面積の求め方を考えよう。</p>	
展開	<p>○解決の見通しをもつ</p> <p>○デジタルコンテンツを利用する</p> <p>○ワークシート記入</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平行四辺形や三角形の求積方法を振り返りながら，解決の見通しをもたせる。 ・解決できた人は画像を保存させてから別の解決方法を考えさせる。 ・それぞれの解決方法について，ワークシートにま 	<p>〔主〕 台形を面積の求め方がわかっている図形に工夫して変形し，その面積を求めようとしている。</p>

	<p>○ペア交流</p> <p>○解決方法を発表</p>	<p>とめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペア毎にタブレットを用いながら、解決方法を説明し合う。 ・解決方法について、電子黒板に映して全体の中で発表をする。 	<p>[思・判・表]</p> <p>台形の面積の求め方を、既習の図形の求積方法に帰着して考え、筋道立てて説明している。</p>
終末	<p>○本時のまとめ</p> <p>○次時の予告</p> <p>○自己評価, 振り返り</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各解決方法を振り返らせながら、まとめを考えさせる。 ・本時の解決方法を基にして、公式ができないか考えていくことを告げる。 ・Google フォームを用いて、自己評価と振り返りを行う。 	